

リーダーライタのヘッドクリーニング方法

クリーニングカードによるクリーニングを実施しても印字が汚い場合、下記手順によるヘッドクリーニングを実施してください。

注1) 作業を行う際は、必ず下記手順及び注意事項をご確認の上、水平で安定した台の上で行ってください。

注2) **イレースヘッドは予熱されており、直接手を触れると火傷をする恐れがありますので、冷めてから作業を行ってください。**

写真1



- ① 電源スイッチをOFFにする。
- ② カバーオープナーを押し、トップカバーを開く。

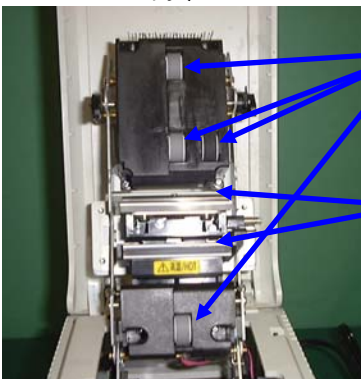
! 電源が入っていると、イレースヘッドが高温のため危険です。
電源をOFFにして3分以上経過してから行って下さい。

写真2

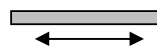


- ③ メカニズムのリリース軸（緑色）を手前に引き寄せながら上に持ち上げる。

写真3



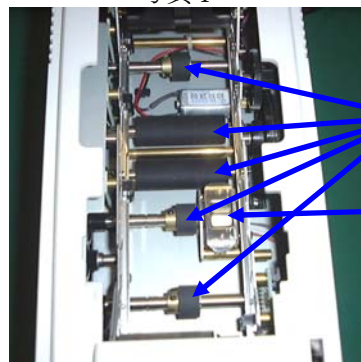
- ④ クリーニングクロス(柔らかい綺麗な布をご使用ください)にクリーニング液を適量染み込ませる。
(適量とはしたたり落ちない程度の量です。)
指でローラを回転させながら、クリーニングクロスを押し付ける様にしてピンチローラ4点の全面の汚れを拭き取る。
- ⑤ クリーニングクロス綺麗な部分で、印字ヘッド、イレースヘッドの長手方向を往復する様に汚れを拭き取る。



! イレースヘッドは予熱されており、直接手を触れると火傷をする恐れがありますので、必ず冷めてから作業を行ってください。

- 注意) ● 汚れの拭き取りはクリーニングクロスとクリーニング液だけで行ってください。
● クリーニング液は弊社推奨品を使用し、直接手で触れないよう手袋、指サック等をご使用下さい。
● 目に入った場合は水道水でよく洗い流して下さい。

写真4



- ⑥ 搬送ローラ5点の全面の汚れを拭き取る。
(搬送ローラは一番手前のローラを指で回してください。
5箇所同時に回転するので少し回転が重く感じます。)
- ⑦ リードライトヘッドの汚れを拭き取る。
- ⑧ メカニズムを元の状態に戻す。(③の逆順を行う)
- ⑨ トップカバーを閉じる。

注意) 内部に埃・ゴミ等がありましたらクリーナー等で除去してください。